

様式第3号（第8条、第11条関係）

事業計画書

1 応募する事業について ※募集要領の「審査基準」を参考に、各項目の内容を記載すること。

事業名	
実施期間	年　月　日　～　年　月　日
実施場所・地域	
目的	<p>この事業を実施する理由（背景や市民のニーズ）、目指す方向性（地域をどう良くしたいか、どんなことを実現したいか）を記入してください。 ※地域課題解決加算を申請する場合は、地域課題の内容を踏まえて記入。</p>
対象者と 提供価値 (事業成果)	<p>この事業は、どんな人に対して、どんな価値やメリットをもたらすのかを記入してください。 ※特定の人のみを対象とするのではなく、不特定多数の人を対象にする必要があります。 ※地域課題解決加算を申請する場合は、地域課題解決にどう寄与するか、数値目標を交えて記入。</p>
事業内容と 実施方法	<p>具体的にいつ（時期）、どこで（場所）、だれに（対象）、なにを（内容）、どのように（方法）、どれくらい（頻度や回数）行うかなどを記入してください。</p>
実施体制	<p>事業に関わる人数や協力団体など、事業を実施する体制と、それぞれの役割を記入してください。</p>

スケジュール	4月		10月	
	5月		11月	
	6月		12月	
	7月		1月	
	8月		2月	
	9月			
事業効果	前の項目で記載した「提供価値」(直接的にもたらすもの)以外に、結果として、地域や対象者に間接的にもたらすことが期待できる良い変化や影響について記入してください。			
次年度以降 の計画	今回の事業をどのように展開していくと考えているかを記入してください。			
その他	特筆すべきことがあれば記入してください (団体の特性やノウハウ・アピールポイント等)。			

2 過去にこの補助金を受けた事業について

※過去に本補助金を受けた団体は必ず提出すること。受けていない団体は提出不要。

過去に補助金を受けた年度	1回目	年度	2回目	年度
前回の 事業成果				
前回 浮上した 課題				
前回からの 改善点等	前回の課題を踏まえ、改善することや発展させること、又は今年度新たに取り組むことを記入してください。			